



平 地 整 第 3 2 1 号
平成 2 0 年 1 0 月 1 4 日

国土交通省道路局長 殿

平内町長 逢坂 雄一



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

標記につきまして、別紙のとおり提出いたしますので、宜しく願いいたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

青森県平内町

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

- 1・地方における道路整備は未だに不十分であり整備を推進すべきである。
- 2・国道及び高規格道路の整備は国が将来的にも責任を持って進めるべきである。
- 3・県道・町道等の歩道の整備に国では揮発油税の収入額の 1/4 に相当する額を充当しているが、この補助率の拡充を御願います。
- 4・暫定税率については恒久化し道路整備・環境整備に使用すべき。
※ 新規に税制度を設けたとしても国民の理解が得られないと思われる。
- 5・除雪事業に対する補助金制度の確立
※ 現行では豪雪時のみに補助金が交付されているが、毎年度の除雪事業に対する補助制度を確立して戴きたい。

②-1 地域の現状と抱える課題

青森県平内町

○ 現状

国道・県道の整備について。

○ 県道夏泊公園線浦田～茂浦間の改良について。

当区間は、急カーブ・急勾配・そして隘路の為大型車両の交差が困難な峠越の道路であり、事故も頻繁に発生している状況である。

○ 県道増田浅虫線の改良整備について

現在青森市に連絡する道路は、国道4号のみであり災害発生時にはみちのく有料道路への迂回を余儀なくされている状況下にある。

○ 課題

基幹産業であるホタテの陸上輸送に伴う大型トラック及び学校統廃合に伴うスクールバスの運行・一般車両が安全で安心して通行可能な道路の早期整備が望まれている。

災害等による国道4号通行止め時の際、青森市への最短距離の連絡道路として又、迂回路としての役目をなす重要路線であり早期整備が待望されている。

②-2 地域の目指すべき将来像

青森県平内町

○ 産業振興の為の道路整備

基幹産業であるホタテの陸上輸送路としての整備促進が必要である。

○ 生活環境の整備

隣接青森市への通勤・通学・通院及び青森空港、高規格幹線道路 I・C、新青森駅等主要な駅・港湾等交通拠点へのアクセス強化のための道路整備促進。

○ 生命を守るための道路整備

当町は、青森医療圏であり高次救急医療施設への緊急転搬送に伴う緊急走行に対応できる道路整備。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

青森県平内町

○ 重点事項 地域活力の向 総合的な交通安全対策及び危機管理の強化 少子・高齢社会に対応した子育て環境バリアフリー社会の形成。	○ 代表事例 ○ 国道4号土屋バイパス ○ 県道夏泊公園線浦田～茂浦間バイパス ○ 歩道未設置区間の整備。	○ 期待する効果や評価等 ○ 青森市までの到達時間短縮 ○ 朝夕及び行楽シーズンの交通渋滞の緩和 ○ 交通事故の減少 ○ 新幹線開業に伴い観光客の集客効果が見込まれる。 ○ 目的地までの到達時間の短縮 ○ スクールバスの安全運行 ○ 水産物輸送時間の短縮 ○ 隘路・急カーブ・急勾配の解消による交通事故防止 ○ 落石・土砂崩落による通行止めの解消 ○ 新幹線開業に伴い県立夏泊自然公園への集客効果が見込まれる。 ○ 児童通学路の歩道設置により歩行者空間の確保 ○ バリアフリー化による交通弱者の安全で安心して通行できる空間の確保。	○ その他 ○
--	---	--	-----------------------